



向井ちひろ市議会通信 No.46

任期の後半がスタートしました!

5月1日の初議会において、2年間務めた副議長を退任しました。皆さまのご支援により重責を全うできたことに深く御礼申し上げます。

令和6年の選挙で、18名中8名が新人議員、6名が女性議員、最年少は34歳という新たな体制となりました。丹波篠山市議会始まって以来、女性議員が3割を占め、皆さまから多くの期待が寄せられました。「地方議会はまちの縮図である」と言われていますが、暮らしに身近な女性や子育て世代など多様な議員が加わることは大変意義のあることだと考えます。

また、私はある集落の会合で「副議長のミッション(使命)は何ですか?」と問われ「議長の補佐をすることです」と答えましたが、この2年間、副議長とはどうあるべきかを考えてきました。選挙で選ばれた議員は市長と同じく、二元代表制の一翼を担っていますが、市長と違うところは、「18名の合議体」だということです。私は、副議長となる前は「議員とはどうあるべきか?」を考えてきましたが、副議長となってからは「議会とはどうあるべきか?」を考えるようになりました。

4年の任期は折り返しになりますが、これからも議員ひとり一人が多様性を発揮し、市民の皆さまの付託にこたえる市議会となるよう、取り組んでいきます。

皆さまから寄せられた声に取り組んでいます

*選挙に立候補された議員(候補者)さんの公約について、どこまで取り組んだのか、実現してきたのか、などの評価はいつ、だれがするのですか? (市民)

→公約の達成状況を公表しなければならないというきまりはなく、議員、個々にゆだねられています。4年に1度の選挙が議員に評価を下す最大の機会です。私の公約の達成(未達成)の状況は、「千の声」で報告していきたいと思います。

*政務活動費のキャッシュレス決算について、議員個人のポイント付与になるのは、問題ではないでしょうか? 市民の血税を使っていることを考えてほしいです。(市民)

→議員は政策研究のための政務活動費を年間24万円与えられています。ポイント自体が金銭化できないこと等により、不当とはなりません。悪質なポイント目的の活用等、全く問題がないとはいえません。市民の税金により政務活動費を与えられていることを考え、議員間で議論していきます。

※どんなことでもお気軽にご相談ください。メール info@mukaichihiro.org

携帯 090-7550-7596

***水無月会議(6月議会)の一般質問に登壇します。(6月17日午後~)**

- 1、食と農をつなぐオーガニック給食のさらなる推進を
- 2、子どもの居場所、自習室の充実を *傍聴、ネット中継などで応援ください!

視察・研修等

・Gemini で始める議員活動の AI 活用(「福祉と教育」会派研修会)

地域での催し等に出席しました

・城東小学校入学式	・八上幼稚園入園式
・子ども誰でも通園制度 まめっこ内覧会	・阪南市議会議長会総会
・雲部地区自治会長会総会	・とっておきの音楽祭 手話パフォーマンス
・里山共生講座 森に還ろう	・小田垣商店祝賀パーティ
・図書館友の会総会	・メーデー丹波地区集会
・ナマステ会総会	・いずみ会総会
・高齢者大学合同開講式	・城東文化協会総会
・後川郷づくり協議会総会	・多紀教職員組合総会
・城東小学校運動会	・野々垣親和会総会

***新城東トンネル早期実現について要望書を城東小学校区自治会長と共に丹波県民局長、土木事務所長に提出しました。(丹波県民局)**

***他にも地域や市民団体の集まりに参加し、皆さまのお声を伺っています。
*ぜひ、小さな集まりにお声かけ頂き、皆さまの思いをお聞かせください。**



#向井ちひろ #向井ちひろと千の声 SNSで日々の活動を発信しています。

Instagram

ちひろ日記 城東小学校の運動会に参加しました。雲の合間に青空がのぞくさわやかなお天気でした。4月に入学、入園したばかりの1年生、年少組の子どもたちもいきいきと競技にのぞんでいました。園児から6年生まで、みんなのキラキラした姿に私も元気が湧きました。

向井ちひろ (丹波篠山市議会 総務文教常任委員長 会派「福祉と教育」)



千の声 No.46

2026年6月発行(偶数月第1土曜発行)

向井ちひろと千の声

丹波篠山市宮ノ前315番地3

☎ 079-555-2625

携帯 090-7550-7596

HP mukaichihiro.org

メール info@mukaichihiro.org



ホームページ